

附属資料

1. 用語集

— — — — — 【あ行】 — — — — —

インバウンド [p6,8,12,14,18,21,23,24,25,32,49,50,51,52,55,59,63]

(Inbound)とは、外国人が訪れてくる旅行のこと。日本へのインバウンドを訪日外国人旅行者または訪日旅行という。

— — — — — 【か行】 — — — — —

カーネーション [p26]

平成23(2011)年度下半期に、NHK大阪放送局制作により放送された連続テレビ小説。岸和田市出身のファッションデザイナー「コシノ3姉妹」の母である小篠綾子さんをモデルとしている。優秀番組に贈られるギャラクシー賞大賞をはじめ表彰多数。また、世界合計31の国・地域での放送は連続テレビ小説としては「おしん」の73の国・地域に次ぐものである。

関係人口 [p6]

日常生活圏や通勤圏以外の特定の地域と継続的かつ多様な形で関わり、地域の課題の解決に資する人々のこと。

観光コンテンツ [p10,15,16,17,50,52,55,58,59,60]

地域資源を活用して旅行者に提供する滞在・体験のプログラムやツアー・商品のこと。

岸和田ブランド [p23,24,54,60]

「岸和田らしさ」を備え、優れた商品として一定の基準に適合するものを認定している。令和6(2024)年2月現在、26事業者、27品目で認定されている。

交流人口 [p20]

その地域を訪れる人々のこと。通勤・通学者や観光客などをいう。その地域に住んでいる人に対する概念である。

— — — — — 【さ行】 — — — — —

新型コロナウイルス感染症の5類移行 [p6]

感染症は、感染症法で感染力および罹患した場合の重篤性などを総合的に勘案し、1～5類感染症の類型に位置づけられている。たとえば、「2類」には結核、SARSなどがあり、「5類」には季節性インフルエンザなどがある。

新型コロナウイルス感染症は、令和5(2023)年5月7日までは「2類相当」であったが、翌5月8日より、「5類」に移行した。

「2類相当」では、行政が法律に基づいて感染者や濃厚接触者の外出自粛などを要請してきたが、「5類」では、そういった感染症対策を求めることが無くなった。なお、先行して令和5(2023)年3月13日から、マスクの着用は個人の判断となった。

スポーツツーリズム [p8,23]

交流人口の拡大や地域活性化につなげるために、スポーツの観戦や参加と観光を結び付けたもの。

— — — — — 【た行】 — — — — —

着地 [p59]

旅行者が訪れる観光地のことを指し、「発地」の対義語。着地型ツアーとは、その着地先である観光地が地元ならではの旅行プランやプログラムを企画し提供するもの。

— — — — — 【は行】 — — — — —

発地 [p15,21,23,25,59]

旅行者が出発する地域のこと。居住地だけでなく目的地への交通手段における代表的なターミナルなどの経由地を指すこともある。

人しるべ [p18]

1次計画の行動計画において、プロジェクトの一つとして提唱された「観光客に対する『おもてなし』として役立つ仕掛けづくり」のこと。観光客に地域の情報をお伝えし、それにやりがいを感じていただける方を育成しようという考え方。

— — — — — 【ま行】 — — — — —

まちづくり観光 [p20,22]

新たな観光資源の方向性として、魅力を伝えてくれる人間の存在が重要と考え、積極的に観光客とかわかることで、自分たちの地域についての印象を教えてもらうような接し方を進めること。さらには、この交流の結果を地域にフィードバックすることが、まちを磨くことにつながっていく。

マス媒体 [p15,52,55,59]

マスコミュニケーションの媒体。新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどを指す。

みなとオアシス岸和田 [p17,55]

「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組みが継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するもの。

「みなとオアシス岸和田」は平成31(2019)年4月14日、全国127か所目、大阪府内で3か所目に登録されており、地蔵浜みなとマルシェ、南海浪切ホール、岸和田カンカンベイサイドモールなどを構成施設としている。

— — — — — 【わ行】 — — — — —

ワールドマスターズゲームズ2027関西大会 [p8]

4年ごとに開催される原則30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会。第10回記念大会(ワールドマスターズゲームズ2021関西大会)は令和3(2021)年に関西で開催され、BMX競技が岸和田市で行われる予定だったが、コロナ禍により延期され、令和9(2027)年5月14日から5月30日の17日間での開催となっている。

BMX [p50]

自転車で丘陵や斜面などを走行するモトクロス競技のこと。岸和田競輪場に隣接するサイクルピア岸和田にBMXコースが設置されている。

DMO [p23,25,50]

(Destination Management Organization)とは、観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域づくりを行う法人。

「日本版DMO」として、地方創生に役立つ中間団体として各地域において方向性が模索されている。

PDCAサイクル(PDCA) [p58,62]

Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)の4つの段階を繰り返して継続的に業務を改善していくマネジメント手法のこと。

RESAS [p12,13,24,28,30]

リーサス/地域経済分析システム(Regional Economy and Society Analyzing System)。産業構造や人口動態、人の流れなどに関するデータを集約し、地図上に可視化したシステム。地方自治体がデータを活用し、地方創生のための戦略立案ができることを目的に政府により平成27(2015)年に公開された。登録を行えば、誰でも無料で利用できる。

SNS [p15,23,25,35,41,52,55,59,61]

ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略。インターネット上で人同士のつながりを支援することを目的としたコミュニケーションサービスのこと。

2. 岸和田市観光振興計画推進委員会 開催概要

【推進委員会】

| 開催日時 | | 議 題 |
|------|---------------------------|--|
| 第1回 | 令和5年7月19日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・第2期行動計画(延長)の進捗状況について ・第3次観光振興計画策定について ・その他 |
| 第2回 | 令和6年1月25日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・WGの取りまとめについて ・観光振興 ビジョン・岸和田(素案)について ・アクションプランについて ・今後のスケジュールについて ・その他 |
| 第3回 | 令和6年2月2日(金) 【書面開催】 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光創造ビジョン・岸和田(素案)及びアクションプランについて |
| | 令和6年2月24日(土) ～3月25日(月) | <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの実施 ○観光創造ビジョン・岸和田(案)全体版 ○観光創造ビジョン・岸和田(案)概要版 について |
| 第4回 | 令和6年3月27日(水) | |

【市内ワーキンググループ】

| 開催日時 | | 議 題 |
|------|--------------|---|
| 第1回 | 令和5年12月6日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・本ワーキンググループの設置目的について ・第1次観光振興計画及び第2次観光振興計画の概要と経緯について ・第2次観光振興計画の評価について ・次期計画における主要な観光コンテンツの位置付けとターゲット等について ・観光振興協会会員事業者アンケート及びヒアリング調査について ・その他 |
| 第2回 | 令和6年1月11日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットの考え方について ・サイン計画について ・第2次観光振興計画の評価について ・観光振興協会会員事業者アンケート及びヒアリング調査の結果報告 ・次期計画の基本方針について ・次期計画のアクションプランについて ・その他 |

【広域ワーキンググループ】

| 開催日時 | | 議 題 |
|------|--------------|---|
| 第1回 | 令和5年12月8日(金) | <ul style="list-style-type: none"> ・本ワーキンググループの設置目的について ・第1次観光振興計画及び第2次観光振興計画の概要と経緯について ・第2次観光振興計画の評価について ・次期計画における主要な観光コンテンツの位置付けとターゲット等について ・観光振興協会会員事業者アンケート及びヒアリング調査について ・その他 |
| 第2回 | 令和6年1月12日(金) | <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットの考え方について ・サイン計画について ・第2次観光振興計画の評価について ・観光振興協会会員事業者アンケート及びヒアリング調査の結果報告 ・次期計画の基本方針について ・次期計画のアクションプランについて ・その他 |

3. 岸和田市観光振興計画推進委員会 委員

【推進委員会委員】

| | 氏名 | 所属 |
|------|-------------|------------------------------------|
| | 【学識経験者】 | |
| 委員長 | 石田 信博 | 同志社大学名誉教授 |
| 副委員長 | 小川 雅司 | 大阪産業大学経済学部教授 |
| 委員 | 佐野 楓 | 和歌山大学観光学部准教授 |
| | 【公共的団体の代表者】 | |
| 委員 | 土井 康司 | 岸和田市観光振興協会 会長 |
| 委員 | 中井 秀樹 | 岸和田商工会議所 会頭 |
| 委員 | 山本 義治 | 岸和田だんじり祭運営協議会 会長 |
| 委員 | 井上 實 | 岸和田市国際親善協会 会長 |
| 委員 | 藤浪 勝三 | 岸和田ボランティアガイド |
| | 【関係団体の代表者】 | |
| 委員 | 寺本 信吾 | 南海電気鉄道株式会社 経営戦略グループツーリズム戦略部長 |
| 委員 | 児嶋 一裕 | 西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 阪奈支社 地域共生室・副支社長 |
| 委員 | 塩見 正成 | 大阪観光局 マーケティング事業部長 |
| 委員 | 北林 弘幹 | 関西エアポート株式会社 渉外本部 地域連携部長 |
| | 【市民公募】 | |
| 委員 | 加藤 一 | |
| 委員 | 宮田 晴未 | |

【市内ワーキンググループ委員】

| 氏名 | 所属 |
|---------|-------------------|
| 石田 信博 | 同志社大学名誉教授 |
| 阪口 寿子 | 岸和田市観光振興協会 事務局長 |
| 永 洩 絢 菜 | 岸和田商工会議所 企画業務部 |
| 山本 義治 | 岸和田だんじり祭運営協議会 会長 |
| 西村 令子 | 岸和田市国際親善協会 事務局長 |
| 藤 浪 勝 三 | 岸和田ボランティアガイド |
| 永 谷 久 倫 | 岸和田TMO(商業まちづくり機関) |
| 加 藤 一 | 市民委員 |

【広域ワーキンググループ委員】

| 氏名 | 所属 |
|-------|------------------------------------|
| 小川 雅司 | 大阪産業大学経済学部教授 |
| 佐野 楓 | 和歌山大学観光学部准教授 |
| 阪口 寿子 | 岸和田市観光振興協会 事務局長 |
| 寺本 信吾 | 南海電気鉄道株式会社 経営戦略グループツーリズム戦略部長 |
| 兒嶋 一裕 | 西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 阪奈支社 地域共生室・副支社長 |
| 塩見 正成 | 大阪観光局 マーケティング事業部長 |
| 堺 理絵 | 関西エアポート株式会社 |
| 高崎 尚之 | 一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー 事務局次長 |
| 宮田 晴未 | 市民委員 |

4. 各種調査概要・調査票

各種調査概要

| 調査名称 | 調査対象 | 調査方法 | 調査期間 | 調査概要 |
|-----------------------------|--|----------------------------------|--------------------------|--|
| WEBアンケート調査① (認知度等調査) | 大阪府・和歌山県・兵庫県在住者で、本市来訪者・非来訪者 来訪者:1,133人 非来訪者:523人 | インターネットを用いたモニターアンケート | 令和5(2023)年7月25日から7月28日 | 本市に来訪したことがある人が多い地域を対象に、来訪者・非来訪者それぞれに本市の観光に関する認知度や来訪者の満足度等を確認するもの。 |
| WEBアンケート調査② (非来訪者ニーズ等調査) | 大阪府・和歌山県・兵庫県・奈良県・京都府在住者で本市非来訪者:520人 | インターネットを用いたモニターアンケート | 令和5(2023)年7月25日から7月28日 | 2次計画におけるターゲット対象地域の本市への非来訪者を対象に、観光全般や、本市の観光に関するニーズ等を確認するもの。 |
| 観光施設留置き調査 | 観光施設来訪者 11観光施設 回収:306件 | 観光施設における備え付けの紙アンケートに記入もしくは、WEB回答 | 令和5(2023)年7月13日から8月31日 | 経年的に観光入込客数を調査している観光施設の来訪者を対象に、当該施設の評価や印象等を確認するもの。 |
| 事業者アンケート調査 | 観光施設及び団体 回収:9団体 観光振興協会会員 民間事業者 回収:33団体 | 郵送による調査票の記入、またはWEB回答 | 令和5(2023)年12月11日から12月22日 | 観光客と接する機会が多い、飲食、販売店(土産物屋など)、観光施設等を対象に、観光客の来客動向や事業者の観光への取組状況等を確認するもの。 |
| 観光事業者ヒアリング調査 | (一社)KIX泉州ツーリズムビューロー | 対面でのヒアリング調査 | 令和5(2023)年12月21日 | 泉州地域の広域観光事業者を対象に、泉州地域全体の観光マーケティングの今後の方向性や、本市の観光ポテンシャルに対する評価等を確認するもの。 (調査内容は本計画p49～50) |
| | 泉州地域広域観光連携協議会 | 電話でのヒアリング調査 | 令和6(2024)年1月23日 | |
| | BOJ株式会社 | オンラインでのヒアリング調査 | 令和6(2024)年2月1日 | 本市がインバウンドにとって魅力的な観光地であるか等を確認するもの。 (調査内容は本計画p50～51) |

観光施設留置き調査対象施設

岸和田城、岸和田だんじり会館、岸和田市二の丸観光交流センター、岸和田市まちづくりの館、岸和田市五風荘、浪切ホール、牛滝温泉四季まつり、蜻蛉池公園、道の駅愛彩ランド、きしわだ自然資料館、岸和田駅前観光案内所

WEB アンケート調査①(認知度等調査) 調査項目

【Q1～Q6 共通設問】

Q1

あなたが旅行に行く目的は何ですか。当てはまるものを3個まで選んでください。
※旅行に行かない方も行く場合を想像しお選びください。(以降も同様)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 温泉に入る | 12. リゾートホテルや旅館でのんびり滞在する |
| 2. 自然や景勝地を訪れる | 13. 釣りをする |
| 3. 地域名物の料理を食べる | 14. 海・川・湖などで遊ぶ |
| 4. 買い物をする | 15. 登山やトレッキングなどを行う |
| 5. 食べ歩きを行う | 16. キャンプやグランピングを行う |
| 6. まちを散策する | 17. スポーツを行う |
| 7. 歴史的・文化的な名所をめぐる | 18. 花見や紅葉狩りなどを行う |
| 8. 動物園・水族館・博物館などを訪れる | 19. 伝統的なものづくりを体験する |
| 9. ドライブをする | 20. 地域の祭りやイベントに参加する |
| 10. サイクリングをする | 21. 写真撮影を行う |
| 11. テマパークやレジャーランドを訪れる | 22. その他 |

Q2

あなたが旅行の行先を決定される際に参考にする媒体は何ですか。
当てはまるものを3個まで選んでください。

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 雑誌・本 | 8. Instagram |
| 2. 旅行・観光ガイドブック | 9. Facebook |
| 3. テレビ | 10. YouTube |
| 4. 旅行会社や旅行代理店のサイト | 11. その他SNS |
| 5. インフルエンサー等による紹介サイト | 12. 旅行代理店 |
| 6. じゃらん・TripAdvisor等のクチコミサイト | 13. 家族や知人のすすめ |
| 7. Twitter | 14. その他 |

Q3

あなたが過去5年に旅行したことがあるエリアはどこですか。
当てはまるものを全て選んでください。(いくつでも)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 岸和田市 | 6. 奈良県 |
| 2. その他大阪府内 | 7. その他都道府県 |
| 3. 兵庫県 | 8. 外国 |
| 4. 和歌山県 | 9. 旅行に行っていない |
| 5. 京都府 | |

| | | |
|-----------|---|--|
| Q4 | あなたは岸和田市をどの程度知っていますか。 | |
| | 1. よく知っている | 3. あまり知らない |
| | 2. やや知っている | 4. 全く知らない |
| Q5 | あなたは岸和田市についての情報や話題をどこで見聞きますか。 当てはまるものを3個まで選んでください。 | |
| | 1. 家族や知人・友人 | 7. SNS (Facebook, Twitter, Instagram, YouTubeなど) |
| | 2. 旅やグルメに関する番組 | 8. 岸和田市や大阪府のホームページやSNS |
| | 3. 物産展や催事 (イベント) など | 9. 岸和田市観光振興協会のホームページやSNS |
| | 4. ニュースなど | 10. KIX泉州ツーリズムビューローのHPやSNS |
| | 5. 雑誌や新聞の旅行・グルメ関連記事 | 11. テレビCMや新聞・雑誌の広告 |
| | 6. 旅行パンフレットやガイドブック | 12. その他 |
| Q6 | あなたは岸和田市に訪問したことがありますか。 | |
| | 1. 5回以上ある | 4. 1回ある |
| | 2. 3~4回ある | 5. ない |
| | 3. 2回ある | |

【Q7～Q20 来訪者に限定した設問】

Q7

あなたの岸和田市への主な訪問の理由は何ですか。

- | | |
|------------|--------|
| 1. 仕事 | 5. 食事 |
| 2. 観光（日帰り） | 6. 趣味 |
| 3. 観光（宿泊） | 7. その他 |
| 4. 買い物 | |

Q8

あなたが岸和田市に訪問される際の主なアクセス手段は何ですか。

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 南海電鉄 | 6. 自家用車・レンタカー |
| 2. JR | 7. タクシー |
| 3. 南海バス | 8. 自転車・レンタサイクル |
| 4. ローズバス | 9. 徒歩 |
| 5. 岸和田観光バス | 10. その他 |

Q9

あなたが岸和田市に訪問される際に主にどなたと一緒に来られますか。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 同行者なし | 5. 親戚 |
| 2. 配偶者・恋人 | 6. 子ども |
| 3. 友人 | 7. その他 |
| 4. 同僚 | |

Q10

あなたが岸和田市に訪問される際に事前に見た、市に関連するサイトの情報はありますか。

当てはまるものを全て選んでください。（いくつでも）

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 岸ぶら（岸和田市観光振興協会HP） | 8. 岸和田市魅力発信サイト「きしわだSIDE」 |
| 2. 岸和田市観光振興協会Instagram | 9. 岸和田市公式アプリ「きしまる」 |
| 3. 岸和田市HP | 10. 大阪泉州観光ガイド（KIX泉州ツーリズムビューローHP） |
| 4. 岸和田市Instagram | 11. KIX泉州ツーリズムビューローSNS（Instagram, Facebookなど） |
| 5. 岸和田市Twitter | 12. その他 |
| 6. 岸和田市Facebook | 13. 見ていない |
| 7. 岸和田市YouTube | |

Q11

あなたが岸和田市に訪問される際、何を楽しみに来られましたか。

当てはまるものを3個まで選んでください。

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 名所旧跡（史跡、寺社仏閣、城郭、歴史景観、日本遺産） | 8. 美味しいものを食べる |
| 2. 自然景観を楽しむ | 9. ショッピング |
| 3. 観光・文化施設（資料館、美術館など） | 10. 地域の祭り・イベント |
| 4. スポーツ・アウトドア体験 | 11. 地域の人とのふれあい |
| 5. まちなみや都市を楽しむ | 12. 帰省 |
| 6. 地域文化の体験 | 13. その他 |
| 7. 温泉 | |

Q12

あなたは岸和田市にある以下の施設やイベント等を知っていますか。
また、利用したことがありますか。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 岸和田城 | 12. きしわだ自然資料館 |
| 2. 岸和田だんじり会館 | 13. 岸和田市中央公園 |
| 3. 五風荘 | 14. 岸和田競輪場 |
| 4. 牛滝温泉 四季まつり | 15. 久米田寺 |
| 5. 岸和田駅前観光案内所 | 16. 久米田池 |
| 6. 岸和田市二の丸広場観光交流センター | 17. 大威徳寺 |
| 7. まちづくりの館 | 18. 杉江能楽堂 |
| 8. 愛彩ランド | 19. 岸和田カンカンベイサイドモール |
| 9. 蜻蛉池公園（とんぼ池公園） | 20. 岸和田だんじり祭 |
| 10. 浪切ホール | 21. お城まつり |
| 11. 自泉会館 | 22. もみじまつり |
-
- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 知っているし、利用したことがある | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、利用したことはない | |

Q13

あなたは岸和田市で実施している以下のプログラムを知っていますか。また利用したことがありますか。

*下記選択肢にある「岸和田ブランド」とは、岸和田ブランド認定委員会（事務局：岸和田市・岸和田商工会議所）において、「岸和田らしさ」を備え、優れた製品として一定の基準に適合するものを、「岸和田ブランド」として認定しています。（例：だんじりまんじゅう、泉州水なす等25品）

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. だんじり会館での大工方・鳴り物体験 | 8. 愛彩ランドでの泉州地産野菜を多く利用したブッフェ |
| 2. だんじり会館でのミニだんじり作成教室 | 9. 葛城修験ウォーク |
| 3. 岸和田城下町散策のための着物レンタル | 10. サイクルピア岸和田BMXコース |
| 4. ボランティアガイドによるまちめぐり | 11. 岸和田カンカンベイサイドモールでのボルダリング |
| 5. 岸和田城での結婚式 | 12. 「岸和田ブランド*」認定品の購入 |
| 6. 岸和田城ARアプリ | 13. ロケ地としての活用 |
| 7. 歴史的建物の五風荘で日本庭園を眺めての和食御膳 | |
-
- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 知っているし、利用したことがある | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、利用したことはない | |

Q14

あなたが岸和田市に訪問した際の満足度はどれくらいですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 大変満足 | 4. やや不満 |
| 2. やや満足 | 5. 大変不満 |
| 3. 普通 | |

Q15

Q14. の回答を選んだ理由【[Q14の選択内容]】について、ご自由にご意見をお聞かせください。

Q16 あなたが岸和田市に訪問した際の印象はいかがでしたか。

印象

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1. 多くの観光客でにぎわっていたか | 7. 無料休憩所等が充実していたか |
| 2. 案内などが多く観光・移動がしやすかったか | 8. 地元の特産品などを扱っているお店があったか |
| 3. 駐車場・駐輪場などが整備されており訪問しやすかったか | 9. 自然景観や歴史的景観などの雰囲気良かったか |
| 4. トイレやゴミ箱などの整備がされていたか | 10. 施設や体験の内容が良かったか |
| 5. 交通の安全性が確保されていたか | 11. 岸和田の人々は親切であったか |
| 6. Wi-Fiなどのインターネット環境が整っていたか | |

- | | |
|------------|-------------|
| 1. そう思う | 4. ややそう思わない |
| 2. ややそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらでもない | 6. 利用していない |

Q17 あなたはもう一度岸和田市を訪問したいと思いますか。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ぜひもう1度訪問したい | 3. 特に訪問したいとは思わない |
| 2. 機会があれば訪問したい | 4. 訪問したくない |

Q18 Q17. の回答を選んだ理由【【Q17の選択内容】】について、ご自由にご意見をお聞かせください。

Q19 あなたは親しい人に岸和田市を紹介したいと思いますか。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ぜひ紹介したい | 4. あまり紹介したいと思わない |
| 2. まあ紹介したい | 5. 紹介したくない |
| 3. 相談されれば紹介したい | |

Q20 岸和田市の観光に関する感想・ご意見をお聞かせください。

【Q21～Q27 非来訪者に限定した設問】

Q21 あなたは岸和田市に訪問したいと思いますか。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. ぜひ訪れたい | 4. 特に訪れたいとは思わない |
| 2. 機会があれば訪れたい | 5. 訪れたいとは思わない |
| 3. どちらでもない | |

Q22 あなたがこれまで岸和田市に訪問したことがないのはなぜですか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 岸和田市のことをよく知らなかった | 6. 旅行に行かない |
| 2. 観光地として何があるかよくわからない | 7. ほかに行きたい場所がある |
| 3. イメージが良くない | 8. その他 |
| 4. 興味がない | 9. 特に理由はない |
| 5. 距離が遠い・交通の便が悪い | |

Q23 あなたは岸和田市における観光施設や祭り・イベントなどについてどの程度知っていますか。

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. どんな観光施設や祭り・イベントがあるかよく知っている | 3. 観光施設や祭り・イベントについて知らない |
| 2. 観光施設や祭り・イベントの名前は知っている | |

Q24 あなたが知っている岸和田市にある観光施設や祭り・イベントなどをインターネット等で調べずに5個までお聞かせください。

Q25

あなたは、岸和田市にある以下の施設やイベントを知っていますか。
また、興味がありますか。

施設やイベント

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 岸和田城 | 12. きしわだ自然資料館 |
| 2. 岸和田だんじり会館 | 13. 岸和田市中央公園 |
| 3. 五風荘 | 14. 岸和田競輪場 |
| 4. 牛滝温泉 四季まつり | 15. 久米田寺 |
| 5. 岸和田駅前観光案内所 | 16. 久米田池 |
| 6. 岸和田市二の丸広場観光交流センター | 17. 大威徳寺 |
| 7. まちづくりの館 | 18. 杉江能楽堂 |
| 8. 愛彩ランド | 19. 岸和田カンカンベイサイドモール |
| 9. 蜻蛉池公園（とんぼ池公園） | 20. 岸和田だんじり祭 |
| 10. 浪切ホール | 21. お城まつり |
| 11. 自泉会館 | 22. もみじまつり |

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 知っているし、興味がある | 3. 知らないが、興味がある |
| 2. 知っているが、興味はない | 4. 知らないし、興味がない |

Q26

あなたは岸和田市で実施している以下のプログラムを知っていますか。また、興味はありますか。

*下記選択肢にある「岸和田ブランド」とは、岸和田ブランド認定委員会（事務局：岸和田市・岸和田商工会議所）において、「岸和田らしさ」を備え、優れた製品として一定の基準に適合するものを、「岸和田ブランド」として認定しています。（例：だんじりまんじゅう、泉州水なす等25品）

プログラム

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. だんじり会館での大工方・鳴り物体験 | 8. 愛彩ランドでの泉州地産野菜を多く利用したブッフエ |
| 2. だんじり会館でのミニだんじり作成教室 | 9. 葛城修験ウォーク |
| 3. 岸和田城下町散策のための着物レンタル | 10. サイクルピア岸和田BMXコース |
| 4. ボランティアガイドによるまちめぐり | 11. 岸和田カンカンベイサイドモールでのボルダリング |
| 5. 岸和田城での結婚式 | 12. 「岸和田ブランド*」認定品の購入 |
| 6. 岸和田城ARアプリ | 13. ロケ地としての活用 |
| 7. 歴史的建物の五風荘で日本庭園を眺めての和食御膳 | |

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 知っているし、興味がある | 3. 知らないが、興味がある |
| 2. 知っているが、興味はない | 4. 知らないし、興味がない |

Q27

岸和田市に多くの人に来てもらうためには、どんなことをすればよいでしょうか。ご意見をお聞かせください。

WEB アンケート調査②(非来訪者ニーズ等調査) 調査項目

| | |
|---|-----------------------------|
| <p>Q1 あなたが旅行先に求めるものは何ですか。 当てはまるものを3個まで選んでください。 ※旅行に行かない方も行く場合を想像しお選びください。(以降も同様)</p> | |
| 1. 有名な温泉がある | 10. テマパークやレジャーランドがある |
| 2. 自然が多い | 11. リゾートホテルや旅館がある |
| 3. 名物の食べ物がある | 12. 遊びや釣りができる海・川・湖がある |
| 4. 歴史的建造物や文化財が多い | 13. 登山やトレッキングが行える山がある |
| 5. スポーツやアウトドアを行える施設が多い | 14. キャンプ・グランピング施設が多い |
| 6. 大型ショッピングセンターや有名店がある | 15. 季節の草花が楽しめる |
| 7. まちなみに風情がある | 16. 伝統的な産業やものづくりが行われている |
| 8. 動物園・水族館といった施設が多い | 17. 有名・伝統的なおまつり・イベントが行われている |
| 9. 景色が綺麗な場所が多い | 18. その他 |
| <p>Q2 あなたが旅行の行先を決定される際に参考にする媒体は何ですか。 当てはまるものを3個まで選んでください。</p> | |
| 1. 雑誌・本 | 8. Instagram |
| 2. 旅行・観光ガイドブック | 9. Facebook |
| 3. テレビ | 10. YouTube |
| 4. 旅行会社や旅行代理店のサイト | 11. その他SNS |
| 5. インフルエンサー等による紹介サイト | 12. 旅行代理店 |
| 6. じゃらん・TripAdvisor等のクチコミサイト | 13. 家族や知人のすすめ |
| 7. Twitter | 14. その他 |
| <p>Q3 あなたが旅行先を選ぶ際に重視することは何ですか。 当てはまるものを3個まで選んでください。</p> | |
| 1. 初めて訪れる場所 | 7. 友人・知人の勧め |
| 2. 以前にも訪れたことがある場所 | 8. クチコミサイトなどの評判が高いこと |
| 3. お住まいから旅行先までの距離・移動時間が短いこと | 9. SNS映えするスポットであること |
| 4. お住まいから旅行先までの交通費がかからないこと | 10. その他 |
| 5. 現地での移動手段があること | 11. 特になし |
| 6. 地名や観光スポットの知名度が高いこと | |
| <p>Q4 あなたはどれくらいの頻度で旅行に行きますか。 ※コロナ前を想定してお答えください。</p> | |
| 1. 半年に2回以上 | 4. 2～3年に1回程度 |
| 2. 年に2回以上 | 5. ほとんど行かない |
| 3. 年に1回程度 | |

| | | |
|-----------|---|---------------------|
| Q5 | あなたが普段旅行される際は、どなたと一緒に行かれますか。 2つまでお選びください。 | |
| | 1. 同行者なし | 5. 親戚 |
| | 2. 配偶者・恋人 | 6. 子ども |
| | 3. 友人 | 7. その他 |
| | 4. 同僚 | |
| Q6 | あなたが過去5年に旅行したことがあるエリアはどこですか。 当てはまるものを全て選んでください。(いくつでも) | |
| | 1. 大阪府(市町村名) | 5. 奈良県 |
| | 2. 兵庫県 | 6. その他都道県 |
| | 3. 和歌山県 | 7. 外国 |
| | 4. 京都府 | 8. 旅行に行っていない |
| Q7 | あなたは岸和田市をご存じですか。 当てはまるものを全て選んでください。(いくつでも) | |
| | 1. 観光施設や祭り・イベントなどを知っている | 5. 上記以外の理由で知っている |
| | 2. 仕事で関わりがあり知っている | 6. 名前は聞いたことがある |
| | 3. 特産品を知っている | 7. 知らない |
| | 4. 親戚や友人が住んでいて知っている | |
| Q8 | あなたは岸和田市に訪問したいと思いますか。 | |
| | 1. ぜひ訪れたい | 4. 特に訪れたいとは思わない |
| | 2. 機会があれば訪れたい | 5. 訪れたいとは思わない |
| | 3. どちらでもない | |
| Q9 | あなたは、岸和田市にある以下の施設やイベントを知っていますか。 また、興味がありますか。 | |
| | 施設やイベント | |
| | 1. 岸和田城 | 12. きしわだ自然資料館 |
| | 2. 岸和田だんじり会館 | 13. 岸和田市中央公園 |
| | 3. 五風荘 | 14. 岸和田競輪場 |
| | 4. 牛滝温泉 四季まつり | 15. 久米田寺 |
| | 5. 岸和田駅前観光案内所 | 16. 久米田池 |
| | 6. 岸和田市二の丸広場観光交流センター | 17. 大威徳寺 |
| | 7. まちづくりの館 | 18. 杉江能楽堂 |
| | 8. 愛彩ランド | 19. 岸和田カンカンベイサイドモール |
| | 9. 蜻蛉池公園(とんぼ池公園) | 20. 岸和田だんじり祭 |
| | 10. 浪切ホール | 21. お城まつり |
| | 11. 自泉会館 | 22. もみじまつり |
| | 1. 知っているし、興味がある | 3. 知らないが、興味がある |
| | 2. 知っているが、興味はない | 4. 知らないし、興味がない |

Q10 あなたは岸和田市で実施している以下のプログラムを知っていますか。
また、興味はありますか。

*下記選択肢にある「岸和田ブランド」とは、岸和田ブランド認定委員会（事務局：岸和田市・岸和田商工会議所）において、「岸和田らしさ」を備え、優れた製品として一定の基準に適合するものを、「岸和田ブランド」として認定しています。（例：だんぢりまんじゅう、泉州水なす等25品）

プログラム

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. だんぢり会館での大工方・鳴り物体験 | 8. 愛彩ランドでの泉州地産野菜を多く利用したブッ |
| 2. だんぢり会館でのミニだんぢり作成教室 | 9. 葛城修験ウォーク |
| 3. 岸和田城下町散策のための着物レンタル | 10. サイクルピア岸和田BMXコース |
| 4. ボランティアガイドによるまちめぐり | 11. 岸和田カンカンベイサイドモールでのボルダリング |
| 5. 岸和田城での結婚式 | 12. 「岸和田ブランド*」認定品の購入 |
| 6. 岸和田城ARアプリ | 13. ロケ地としての活用 |
| 7. 歴史的建物の五風荘で日本庭園を眺めての和食御膳 | |

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 知っているし、興味がある | 3. 知らないが、興味がある |
| 2. 知っているが、興味はない | 4. 知らないし、興味がない |

Q11 あなたが岸和田市に訪問した際にやってみたいことは何ですか。
当てはまるものを3個まで選んでください。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 温泉に入る | 13. 釣りをする |
| 2. 自然や景勝地を訪れる | 14. 海・川・湖などで遊ぶ |
| 3. 地域名物の料理を食べる | 15. 登山やトレッキングなどを行う |
| 4. 買い物をする | 16. キャンプやグランピングを行う |
| 5. 食べ歩きを行う | 17. スポーツを行う |
| 6. まちを散策する | 18. 花見や紅葉狩りなどを行う |
| 7. 歴史的・文化的な名所をめぐる | 19. 伝統的なものづくりを体験する |
| 8. 動物園・水族館・博物館などを訪れる | 20. 地域の祭りやイベントに参加する |
| 9. ドライブをする | 21. 写真撮影を行う |
| 10. サイクリングをする | 22. 岸和田の人たちと交流する |
| 11. テーマパークやレジャーランドを訪れる | 23. その他 |
| 12. リゾートホテルや旅館でのんびり滞在する | 24. 特にない |

Q12 あなたがこれまで岸和田市に訪問したことがないのはなぜですか。（いくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 岸和田市のことをよく知らなかった | 6. 旅行に行かない |
| 2. 観光地として何があるかわからない | 7. ほかにいきたい場所がある |
| 3. イメージが良くない | 8. その他 |
| 4. 興味がない | 9. 特に理由はない |
| 5. 距離が遠い・交通の便が悪い | |

Q13 あなたがこれまでの国内旅行で「行ってよかった」と思う観光地・観光スポットや、市区町村名を5個まで教えてください。

Q14 岸和田市に多くの人に来てもらうためには、どんなことをすればよいでしょうか。ご意見をお聞かせください。

観光施設留置き調査 調査票

岸和田市内の観光に関する 来訪者アンケート 調査票

岸和田市魅力創造部観光課

このアンケートはこの地域をもっと魅力的にするために、当施設に来られた方に感想などをたずねるものです。ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

Q1. 当施設に来られた目的を教えてください。 <あてはまる番号1つに○>
1)観光(日帰り) 2)観光(宿泊) 3)たまたま通りかかって 4)その他()

Q2. 今回はどなたといらっしゃいましたか。 <あてはまる番号1つに○>
1)ひとり 2)家族 3)友人・知人 4)町内会など地域の団体
5)学校等の団体 ⑥その他()

Q3. この場所に来るのは何回目ですか。 <あてはまる番号1つに○>
1)初めて 2)2回目 3)3回目 4)4回目以上

Q4.この場所に来られる理由を教えてください。<あてはまる番号1つに○>
1)展示や催しもの、イベントを楽しみたい 2)季節で移り変わる風景を楽しみたい
3)食事や買い物を楽しみたい 4)歴史的・文化的な名所を楽しみたい
5)息抜きや気分転換をしたい 6)ここにしかない情報を知りたい
7)その他()

Q5. 当施設を知ったきっかけを教えてください。 <あてはまる番号すべてに○>
1)家族や友人・知人の話 2)ポスターやチラシ 3)新聞や雑誌 4)旅行・観光ガイドブック 5)テレビ
6)ホームページ 7)SNSやクチコミサイト(具体名:) 8)たまたま通りかかった 9)その他()

Q6. 当施設を評価するとの位かを教えてください。 <それぞれ、あてはまる番号1つに○>

| | 5点(とてもいい) | 4点(まあまあ) | 3点(普通) | 2点(あまりよくない) | 1点(よくない) | 利用していない |
|-----------|-----------|----------|--------|-------------|----------|---------|
| 展示や体験メニュー | 1) | 2) | 3) | 4) | 5) | 6) |
| 接客やサービス | 1) | 2) | 3) | 4) | 5) | 6) |
| 商品や飲食 | 1) | 2) | 3) | 4) | 5) | 6) |
| 施設の雰囲気や景色 | 1) | 2) | 3) | 4) | 5) | 6) |

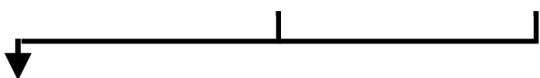
Q7. 「Q6」の評価の理由を教えてください。【良いところ、悪いところ】

| | |
|-----------|-----|
| 展示や体験メニュー | () |
| 接客やサービス | () |
| 商品や飲食 | () |
| 施設の雰囲気や景色 | () |

裏面に続く→→

Q8. 当施設にまた来たいと思いますか。 <あてはまる番号1つに○>

- 1)ぜひ来たい 2)どちらかといえば来たい 3)あまり来たくない 4)来たくない
5)分からない



Q9. (「Q8」で「あまり来たくない」「来たくない」と答えた方に) その理由を教えてください。

(.....)

Q10. 当施設やこの周辺地域で困ったことを教えてください。 <あてはまる番号すべてに○>

- 1)公共交通が不便 2)無料 Wi-Fi が無い 3)道案内が少ない
4)多言語表示が少ない・分かりにくい 5)クレジットカードなどが使えない 6)その他()

Q11. この場所に来る前に行った場所について教えてください。 <あてはまる番号1つに○>

- 1)市内の別の場所(施設名等:) 2)その他府内(分かる場合市町村名:)
3)兵庫県 4)和歌山県
5)奈良県 6)関西空港 7)その他()

Q12. この場所の次に行く予定の場所について教えてください。 <あてはまる番号1つに○>

- 1)市内の別の場所(施設名等:) 2)その他府内(分かる場合市町村名:)
3)兵庫県 4)和歌山県
5)奈良県 6)関西空港 7)その他()

◆最後にあなたご自身のことについて教えてください。

Q13. あなたの性別は 1)男性 2)女性 3)その他・答えたくない

Q14. あなたの年代は 1)10代 2)20代 3)30代 4)40代 5)50代 6)60代 7)70代以上

Q15. あなたのお住まいは 1)大阪府内 2)兵庫県 3)和歌山県 4)奈良県 5)海外 6)その他()



Q16. 大阪府にお住まいの方に伺います。府内のどちらにお住まいですか。

- 1)岸和田市 2)泉大津市 3)和泉市 4)貝塚市 5)泉南市 6)泉佐野市
7)忠岡町 8)熊取町 9)大阪市 10)堺市 11)その他()

Q17. 海外にお住まいの方に伺います。

(1) お住まいの国はどちらですか

()

(2) 日本に来られたのは何回目ですか。

- 1)初めて 2)2回目 3)3回目 4)4回目以上

(3) 日本に滞在されるのは、何日程度ですか。

- 1)7日以下 2)8~14日 3)15~30日 4)31日以上

ご協力いただき、ありがとうございました。回収ボックスへの投函をお願いします。

事業者アンケート 調査票(観光施設及び団体)

岸和田市内の観光に関するアンケートのお願い

岸和田市の観光振興計画にあたり、事業者様の皆様のご意見をお聞かせください。

(このアンケート調査は岸和田市の委託を受けて、株式会社ブレインファームが実施しています。)

◆施設・団体の事業について教えてください。

Q1. 事業の業種を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1) 文化・観光施設 | 2) 宿泊・温浴施設 | 3) 複合施設 |
| 4) レジャー・体験 | 5) 組合等の団体 | 6) その他 () |

※5)と答えられた方は、組合員全体の状況を念頭に、各設問にお答えください

Q2. 今年の1か月あたりの平均的な来客者数について教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1) 1人～99人 | 2) 100人～199人 | 3) 200人～299人 |
| 4) 300人～399人 | 5) 400人～499人 | 6) 500人以上 |
| 7) 分からない | 8) 該当しない | |

Q3. 今年の外国人観光客の来客状況を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1) よく訪れる | 2) やや訪れる | 3) あまり訪れない |
| 4) まったく訪れない | 5) 分からない | |

Q4. 今年の日本人観光客の来客状況を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1) よく訪れる | 2) やや訪れる | 3) あまり訪れない |
| 4) まったく訪れない | 5) 分からない | |

Q4で4)、5)と答えられた方は、Q8以降からお答えください。

◆施設の観光客の来客状況や取り組みについて伺います。

Q5. コロナ禍以前と比較して観光客の来客の変化について伺います。〈1つに○〉

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1) コロナ禍以前より増えた | 2) コロナ禍以前より減った |
| 3) コロナ禍以前と変わらない | 4) コロナ禍以前より減っているが回復基調 |
| 5) 分からない | |

Q6. 観光客の一人あたりの消費額についての変化について伺います。〈1つに○〉

- | | |
|--------------|----------------|
| 1) 消費額が増えた | 2) 消費額が減った |
| 3) 消費額は変わらない | 4) 分からない・該当しない |

Q7. 施設に訪れる観光客のうち、どの客層が最も多いですか。〈1つに○〉

- | | |
|---------|------------|
| 1) 少人数 | 2) 家族連れ |
| 3) 団体旅行 | 4) その他 () |

Q8. 観光客の集客に向けた取り組み状況を教えてください。〈いくつでも〉

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1) 多様な決済方法への対応 | 2) 外国語対応 |
| 3) 独自WEBサイトの作成 | 4) 旅行専門サイトへの掲載 (具体的に:) |
| 5) 観光客向けの商品・メニュー開発 | 6) 岸和田ならではの商品・メニュー開発 |
| 7) 観光情報の提供 | 8) 特に取り組みはしていない |
| 9) その他 () | |

裏面につづく

◆岸和田市全体の観光の取り組みについて伺います。

Q9. 岸和田市に観光客が増えることに対して感じていることを教えてください。〈1つに○〉

- 1) 歓迎する
- 2) 歓迎しない（理由は： _____ ）
- 3) どちらでもない
- 4) わからない・関心がない

Q10. 観光客(特に外国人)に勧めたい岸和田市の魅力を教えてください。

自由記述欄

Q11. 観光振興に向けてご検討中の取り組みなどを教えてください。〈1つに○〉

自由記述欄

Q12. 他施設や他地域との連携について、現在の取り組みを教えてください。〈いくつでも〉

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1) 一般店舗との連携 | 2) 農業・水産業など他産業との連携 |
| 3) 公共交通機関との連携 | 4) 泉州・大阪府内の施設との連携 |
| 5) その他 | { _____ } |

Q13. 他施設や他地域との連携について、今後取り組んでも良さそうと思うものを教えてください。〈いくつでも〉

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1) 一般店舗との連携 | 2) 農業・水産業など他産業との連携 |
| 3) 公共交通機関との連携 | 4) 泉州・大阪府内の施設との連携 |
| 5) その他 | { _____ } |

Q14. 岸和田市や泉州全体の観光客の増加に向けて、市や観光振興協会にどのような取り組みを期待していますか。〈いくつでも〉

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1) 店舗・施設紹介マップの作成 | 2) 観光サイトへの掲載 |
| 3) プロモーションの企画 | 4) 岸和田独特の食材や観光資源の周知 |
| 5) 他施設との交流の機会 | 6) 補助金や融資 |
| 7) その他 | { _____ } |

ご協力、ありがとうございました。

事業者アンケート調査 調査票(民間事業者)

岸和田市内の観光に関するアンケートのお願い

岸和田市の観光振興計画にあたり、事業者様の皆様のご意見をお聞かせください。

(このアンケート調査は岸和田市の委託を受けて、株式会社ブレインファームが実施しています。)

◆あなたのお店・施設のことについて教えてください。

Q1. お店の事業について、業種を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|------------------|--------------|------------|
| 1) 食品・飲食関係 | 2) 小売店(お土産等) | 3) 印刷・デザイン |
| 4) 文化関連(文化財・祭礼等) | 5) 観光・体験 | 6) その他() |

Q2. 店舗の経営者もしくは店長のご年齢について教えてください。〈1つに○〉

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1) 10代 | 2) 20代 | 3) 30代 | 4) 40代 |
| 5) 50代 | 6) 60代 | 7) 70代 | 8) 80代以上 |

Q3. お店・施設の業態(店舗の有無など)について教えてください。〈1つに○〉

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1) 一般客向けの店舗・施設が有る | 2) 一般客向けの店舗・施設は無い |
| 3) 店舗はないが不定期でブース等に出店 | 4) 該当しない |

Q3で2)、3)、4)と答えられた方は、Q11以降からお答えください。

Q4. 今年の1か月あたりの平均的な来客者数について教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1) 1人~99人 | 2) 100人~199人 | 3) 200人~299人 |
| 4) 300人~399人 | 5) 400人~499人 | 6) 500人以上 |
| 7) 分からない | 8) 該当しない | |

Q5. 普段はどのような客層が最も多いのか、教えてください。〈1つに○〉

- | | |
|----------------|--------------|
| 1) 地元客の日常利用が多い | 2) 観光客の利用が多い |
|----------------|--------------|

Q6. 今年の外国人観光客の来客状況を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1) よく訪れる | 2) やや訪れる | 3) あまり訪れない |
| 4) まったく訪れない | 5) 分からない | |

Q7. 今年の日本人観光客の来客状況を教えてください。〈1つに○〉

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1) よく訪れる | 2) やや訪れる | 3) あまり訪れない |
| 4) まったく訪れない | 5) 分からない | |

Q7で4)、5)と答えられた方は、Q11以降からお答えください。

◆あなたのお店の観光客の来客状況や取り組みについて伺います。

Q8. コロナ禍以前と比較して観光客の来客の変化について伺います。〈1つに○〉

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1) コロナ禍以前より増えた | 2) コロナ禍以前より減った |
| 3) コロナ禍以前と変わらない | 4) コロナ禍以前より減っているが回復基調 |
| 5) 分からない | |

Q9. コロナ禍以前と比較して観光客の一人あたりの消費額についての変化について伺います。〈1つに○〉

- | | |
|--------------|------------|
| 1) 消費額が増えた | 2) 消費額が減った |
| 3) 消費額は変わらない | 4) 分からない |

裏面につづく

Q10. あなたのお店に訪れる観光客では、どの客層が最も多いですか。〈1つに○〉

- 1) 少人数
2) 家族連れ
3) 団体旅行
4) その他 ()

Q11. 売り上げ全体のなかで、観光関連(お祭り等を含む)が占める割合を教えてください。〈1つに○〉

- 1) 10%未満
2) 30%未満
3) 50%未満
4) 50%以上

Q12. 観光客の集客や観光振興に向けた取り組み状況を教えてください。〈いくつでも〉

- 1) 多様な決済方法への対応
2) 外国語対応
3) 独自WEBサイトの作成
4) 旅行専門サイトへの掲載(具体的に:)
5) 観光客向けの商品・メニュー開発
6) 岸和田ならではの商品・メニュー開発
7) 観光情報の提供
8) 特に取り組みはしていない
9) その他 ()

◆岸和田市全体の観光の取り組みについて伺います。

Q13. 岸和田市に観光客が増えることに対して感じていることを教えてください。〈1つに○〉

- 1) 歓迎する
2) 歓迎しない(理由は:)
3) どちらでもない
4) わからない・関心がない

Q14. 観光客(特に外国人)に勧めたい岸和田市の魅力を教えてください。

自由記述欄

Q15. 岸和田市や泉州全体の観光客の増加に向けて、市や観光振興協会にどのような取り組みを期待していますか。〈いくつでも〉

- 1) 店舗・施設紹介マップの作成
2) 観光サイトへの掲載
3) プロモーションの企画
4) 岸和田独特の食材や観光資源の周知
5) 他の事業者との交流の機会
6) 補助金や融資
7) その他 []

Q16. 他施設や他地域との連携について、現在の取り組みを教えてください。〈いくつでも〉

- 1) 一般店舗との連携
2) 農業・水産業など他産業との連携
3) 公共交通機関との連携
4) 泉州・大阪府内の施設との連携
5) その他 []

Q17. 他施設や他地域との連携について、今後取り組んでも良さそうと思うものを教えてください。〈いくつでも〉

- 1) 一般店舗との連携
2) 農業・水産業など他産業との連携
3) 公共交通機関との連携
4) 泉州・大阪府内の施設との連携
5) その他 []

ご協力、ありがとうございました。

第1次岸和田市観光振興計画(概要版)

序章 岸和田市観光振興計画の策定にあたって(6～9P)

1. 策定の意義

岸和田市では「第三次総合計画」において観光・集客産業の拡充を目標別課題として捉え、平成2年に策定の「岸和田市観光振興基本計画」に基づき、岸和田だんじり会館など中心市街地での施設整備、牛滝山の施設整備などを進めてきた。今後、これらの観光拠点を綿密につなぐソフト面の充実や、全国的に発信されていない優れた資源の掘り起しが求められている。バックツアーや、慰安旅行などの団体旅行から、家族旅行などの個人旅行へと、観光の質に変化が見られます。この大きな変化は、市民や各種の団体が主導して、地域の資源を再発見し、岸和田市のすばらしさを観光客に伝えることのできる、まちづくり観光をつくり出すチャンスといえる。このチャンスを有効に生かし、岸和田市のブランド力を高めて交流人口を増やし、地域経済の活性化と地域文化への誇りを醸成することを目的として捉え、本市がめざす新しい観光振興の方向を示すものとして「岸和田市観光振興計画」を策定する。

2 策定の概要

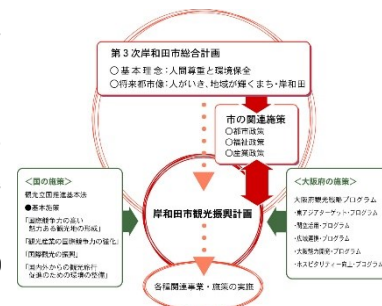
(1) 目標期間

平成19年度(2007年)～平成28年度(2016年)とし、そのなかで短期計画を23年度(2011年)までの5年間、長期計画を28年度(2016年)までの10年間と定める。

(2) 総合計画における位置づけ

岸和田市観光振興計画は、岸和田市がめざす目標と方向性を明確に示すとともに、その目標を達成するために進める取り組みを示している。この観光施策は岸和田市の第三次総合計画における「新しいまちづくりの推進 観光・集客産業の拡充」に合致するとともに、総合計画の“2010年への基本姿勢「時代潮流の課題」”と理念を同じくする。

【位置づけのイメージ】



(3) 観光振興計画の策定方法

岸和田市観光振興計画の策定にあたっては、岸和田市の観光関連団体や町会連合会、事業者をはじめ経済団体、ボランティア団体、JA(農業協同組合)、JF(漁業協同組合)関係者、学識経験者などによって編成される「岸和田市観光振興計画策定委員会」ならびに「岸和田市観光振興計画策定検討委員会」を設置し、現状の観光振興にむけての目的や目標設定、具体的な取り組みについて議論を重ねた。また、学識経験者については岸和田市に関わりのなかった方々を選定し、実地調査を行い、著名な観光地の現状と比較しながら客観的な評価を交えて座談会を実施した。

第1章 岸和田市の観光を取り巻く背景と現状(10～26P)

- 1. 国内の観光動向について
- 2. 岸和田市の観光施設の現状について
- 3. 岸和田市における観光資源の状況
- 4. 岸和田市における少子高齢化について
- 5. 岸和田市の観光課題について

- (1) 岸和田の魅力、きちんと発信することが必要です。
- (2) だんじりの持つ気品・風格を伝えることが必要です。
- (3) 岸和田の魅力を学ぶこと、保全していくことが必要です。
- (4) 日帰り観光を推進して実績を積み、外国人観光客にも備えます。
- (5) 「食」、「土産物」の提供を強く意識することが必要です。
- (6) 案内表示、解説サインなどの観光情報の発信などが必要です。
- (7) 市民による自律的、主体的な活動が必要で。

第2章 岸和田市観光振興計画の基本的な考え方(28～34P)

1 観光振興に取り組む目的

交流人口を拡大し、にぎわいをつくり出す

岸和田市が人口減少時代を迎えようとするなかで、観光施設、宿泊業、交通機関、飲食業や商店街、特産品販売をはじめとして、農林漁業、建設業など産業全体を含めた裾野の広い波及効果を、観光の振興によってつくり出すことを目的とする。

- 目的補足—1: ニーズの変化に対応し、実効性の高い行動計画。
- 目的補足—2: 岸和田市独自のまちづくり観光を实践。
- 目的補足—3: 次世代への継続を大切に。

2. 目標値の設定

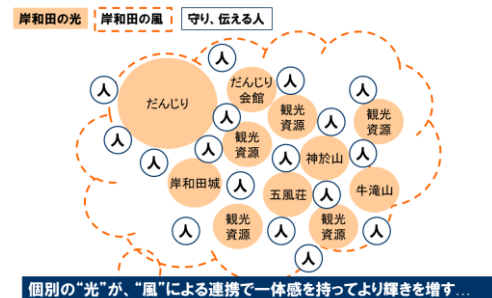
岸和田市観光振興計画の目標年度(短期目標 平成23年度・長期目標 平成28年度)の目標値を、年ベースで以下のとおり設定する。

- 目標値Ⅰ 平成28年度には岸和田市への年間入りこみ客数260万人をめざします。
- 目標値Ⅱ 平成28年度には、勉強会ができる観光資源を100箇所認定します。
- 目標値Ⅲ 平成28年度には、観光資源のサイン100箇所を設定します。

3. 基本テーマと行動指針

(1) 岸和田市の魅力、観光資源の捉え方

岸和田の“光”と“風”を考えてみる...
従来からある魅力的な観光資源とハードを“光”として、開発せねばならないソフトを“風”として...



(3) 観光振興の行動指針

基本テーマ、“岸和田ならではの「人情・伝統・ふれあい」のまちづくり観光”に基づいて、以下の行動指針を設定します。

- 行動指針①岸和田の“光”とともに“風”を生かす取り組みを優先します。
- 行動指針②まちづくりと同時進行、手づくり観光を進めます。
- 行動指針③子どもたちによる参加を大切にします。

第3章 “風”を吹かす具体的な行動計画(37～42P)

まちづくりサイン設置「まじるべ」プロジェクト

岸和田市内の主要な観光資源をはじめとして、全体的に案内看板、解説などのサインが不十分です。行政による支援とガイドラインの設定に基づき、地域に住まう市民のみなさんが主体的にサインや地図を計画し、設置していく事業が「まじるべ」プロジェクトです。

肩書きのない解説者「人しるべ」プロジェクト

岸和田市の観光資源のまわりには、それらの魅力を自発的、好意的に伝えようとする市民のみなさんがいる。そんなみなさんこそが岸和田の“風”そのもので、他にはない「暖かさ」を強く感じることが出来る。観光客に対する「おもてなし」として役立つ仕掛けづくりが「人しるべ」プロジェクトです。

食文化発信と飲食サービス開発「味しるべ」プロジェクト

案内看板やサインの不足と同時に指摘されているのが、岸和田市の食文化発信です。山の幸、海の幸をはじめ生産地としての岸和田市の役割は大きく、すばらしい素材を生かした岸和田ならではの食文化が存在しています。これらを発信し、市外へ発信するのが「味しるべ」プロジェクトで、お土産物の開発であるとともに、誇るべき地域の食文化を保全・伝承することにもつながります。

商品・サービス開発の場としての「つまみ食い」イベント開催計画

新しい土産物販売、さらに徒歩回遊型のウォーキングイベントや「人しるべ」など、提供した商品やサービスがどのように受け取られたのか、市場ニーズにどの程度適しているかなどの検証作業が必要になる。市内各地域での“風を吹かす仕組み”プロジェクトを、観光客にモニターしてもらう「つまみ食い」イベントを実施します。

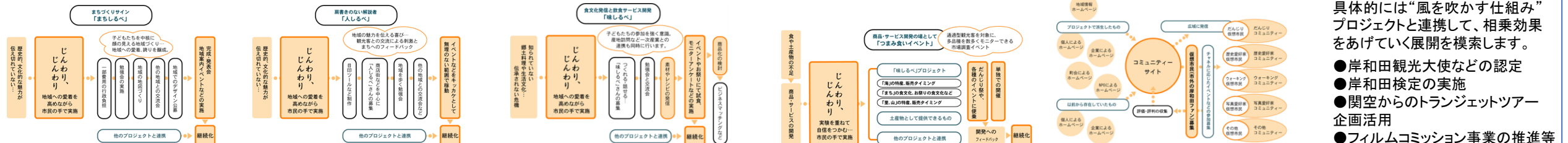
体系的な情報発信手法と岸和田ファンの育成

“風を吹かす仕組み”プロジェクトの進捗具合を、時系列で外部にむけて継続的に情報発信を行います。これら岸和田市独自のまちづくり観光を専門に発信し、全国の岸和田ファン(仮想市民)を育成する取り組みもスタートさせます。それぞれの地域での取り組みや企業、個人による取り組みを網羅し、継続的なコミュニケーションを実現できる手法としてインターネットを活用します。

インターネット以外の情報発信手法について

インターネットによる仮想世界を活用した、情報発信手法とは別に、現実世界における広報活動も、もちろん推進します。今日、自治体や観光産業が用いる、観光振興に有効とされる情報発信手法の導入が検討できますが、それらを単純に模倣するのではなく、岸和田市観光振興のテーマに準じる形で加工、アレンジが必要です。具体的には“風を吹かす仕組み”プロジェクトと連携して、相乗効果をあげていく展開を模索します。

- 岸和田観光大使などの認定
- 岸和田検定の実施
- 関空からのトランジットツアー企画活用
- フィルムコミッション事業の推進等



第4章 “光”を吹かす具体的な行動計画(45～52P)

個別観光資源についての短期／長期計画

岸和田市内の主要な観光資源、“岸和田の光”における行動計画として<長期計画: 望まれる姿>と<短期計画: できること>を提言します。(抜粋)

だんじり祭(9月祭礼、10月祭礼)

<短期計画: できること>

●町会所有のだんじりは貴重な文化遺産であり、末代まで語り継ぐべき地域の誇りであることはいうまでもありません。だんじりと、だんじり祭にまつわる過去から現在までの歴史や、関連する職業や食文化などの生活文化について、子どもたちを中心に勉強会などを推進します。同時にそれらの成果を「まちしるべ」などのプロジェクトに連携していきます。また自分たちの地域に限ることなく、ほかの町会や、だんじりを育んだ山や海の文化との連動、市外のお祭りとの比較など広域な交流にも期待できます。岸和田市内はもちろん全国にむけて、だんじりの気品、風格を正しく伝えていきます。

●10月祭礼についても、その魅力を情報発信します。

<長期計画: 望まれる姿>

●一般観光客にとっては、だんじり会館の見学で満足されますが、一年を通じて全国から訪問されるだんじりファンにとっては不満との声があり、現役だんじりを見学したいという強い要望があります。祭礼日以外にだんじりを見学できる機会を町会の協力の下検討していきます。

岸和田だんじり会館

<短期計画: できること>

●「人しるべ」を中心に各種のプロジェクトの勉強会や、交流会、発表会など、だんじりにかかわりのある市民活動の拠点として、そのポジションを高めていきます。

●岸和田だんじり会館が自主企画する催事を増やし、市の内外を問わず、積極的な情報発信でリピーターを育成します。

<長期計画: 望まれる姿>

●国際会議に連動したオプションツアーなどを積極的に受け入れます。同時に韓国、中国やインドなどアジア方面からの観光客に対応できるよう、サービス内容の高度化をめざします。

電車・徒歩による玄関口／南海岸和田駅

蛸地藏駅など

まちづくりの館と本町界隈

<短期計画: できること>

●まちづくりの館は「人しるべ」を中心に市民活動の拠点として、また集客拠点としてポジションを高めていきます。また、「味しるべ」などによる酒類や飲食(試食)サービス、参加体験型観光などができる、地域の常設ショールームとしての機能も高めます。

<長期計画: 望まれる姿>

●町家家屋保全のための情報発信施設や宿場を模した簡易宿泊施設、第二、第三のまちづくりの館設置も検討します。

紀州街道沿い(本町界隈をのぞく)

岸和田城とその周辺

<短期計画: できること>

●「八陣の庭」(重森三玲設計)を正しくうたい、貴重な文化財を保全している事実を発信します。

●岸和田城ウエディングが他の地域に無い独自の取り組みとして、内外の評価が高くなっています。プライダル事業は飲食、宿泊と多面的なサービスを展開できる可能性があるため、五風荘をはじめ周辺資源と連動して強く発信し、受け入れ数を増やします。

<長期計画: 望まれる姿>

●朝鮮通信使とのかかわりをはじめとして、岡部氏にまつわる史実は数多くあります。文化財から中町石垣筋などにいたるまで、文化財の収集・保全に取り組みます。

●従来どおりの市民によるイベントはもちろん、岸和田市の食や土産物を試すことのできる「つまみ食い」イベントなどの定期会場としての方向性を探っていきます。

五風荘

浪切ホール

岸和田カンカンベイサイドモール

天性寺、本徳寺、泉光寺、神於寺、大威徳寺、積川神社をはじめとした寺社仏閣

旧市街とそれに隣接している商店街

さまざまな産業・小売店

岸和田漁港、春木漁港

久米田池

久米田寺と周辺古墳群

森やかの郷とその周辺

相川周辺のホテル観光

神於山と道の駅計画

阪南二区「ちきりアイランド」

第5章 まちづくり観光の新しい可能性に向けて(55～58P)

新たな観光資源の方向性

まちづくり観光は、市民があらゆる岸和田の魅力を再発見し、共有することからはじめていく。“岸和田ならではの「人情・伝統・ふれあい」のまちづくり観光”というテーマに沿って、岸和田の“光”にも“風”にもなっていない、これからの新しい観光資源を見つけていく方向性を示す。

方向性① 一番の資源は“人”という考え方

どんなにすばらしい観光資源であっても、魅力を伝えてくれる人間の存在が重要です。一番の資源は“人”なのです。

積極的に観光客とかかわることで、自分たちの地域についての印象を教えてもらうような接し方を進めます。このような交流の結果を地域にフィードバックする事が、まちを磨くことにつながります。参加体験、自己実現型の旅行スタイルという、体験型プログラムを作ることと錯覚してしまいがちですが、本質には人間による交流があるものと考えていきます。

方向性② 保全を強く必要としている無形文化財

地域のみなさんが主体になり、地域のために行っている催事、お祭りなどが、地域の力をつむぐ大きな役割を果たしていることは周知の事実です。

岸和田市には「葛城踊り」や各地で伝承されている「地元の盆踊り」などがあります。これらの資源は地域のみなさんが代々にわたって、生活の一部として保全、伝承をしてきたもので、歴史的背景はもちろん、文化的にも高い価値のある無形の文化財です。

無形の文化財の保全を進めるうえで、観光客による見物が直接的に支援になるとは決して断言できません。「観光」をうまく活用することで、岸和田市における無形文化財の魅力を守り、伝える工夫が必要です。

方向性③ 音やにおいも含む“景観”について

観光客など外部の人たちによる指摘にて、はじめて大切さ、貴重さがわかるというのが景観です。国による観光立国宣言には「伝統的建築物保全地区」の指定を進めたり、世界文化遺産に認定されるような事例も多く、まさにこれからの時代の観光資源といえます。過去から現在に至るまでの歴史の再確認、観光客などによる外部評価を改めて問い直し、地域の資源を保全していく試みを推進していきます。建築物、自然環境、四季折々に変化する景観はもちろんとして、臨場感あふれる音や、染み付いたにおいなどもその範囲にとらえて、具体的な事象にスポットライトを照らしていきます。

方向性④ つながりで魅力を増していくべき産業観光

山間部より海浜部へと生活文化の多様な地勢を持ち、明治から今日にいたる歴史を積み重ねてきた岸和田市では、水産、農業から海運、船大工、酒造、泉州綿織物を主とする紡績工業、レンガ生産、金属、機械器具、レンズ工業、桐箆笥など無数の産業の形跡が今日にも現存しており、観光資源としての出番を待っている状態です。また、昭和の経済成長期を支えた小売業、サービス業なども懐かしい面影を残して存在しています。

一つひとつの“光”は、決して強くはないかもしれませんが、ネットワークとしてとらえた場合、そのつながりによって、重層な岸和田市の産業文化を実感できる素材といえるでしょう。地域や産業間の隔たりを超え、これら産業観光資源の連携を進めていきます。

方向性⑤ 内外に対する岸和田文化の浸透

「まちしるべ」プロジェクトは地域に対する再認識と愛着を深め、結果として観光客に地域の魅力を発信していくサインや看板をつくり出していく活動です。

市の内外にむけて、岸和田市の歴史、生活文化を発信し、それらを学ぶ機運をつくり出す一つの方法として、「岸和田検定(仮称)」などを検討します。

小学生たちが地域の歴史や文化に楽しみながら触れることのできるレベルから、非常に専門・特化した内容のものまでと複数の認定レベルを設け、できるだけ多くの市民による参加を喚起していきます。

方向性⑥ 新しい“光”の整備について

この岸和田市観光振興計画においては、ソフト面における行動計画を主眼として進めています。岸和田城を核とした旧市街の更なる拡充・整備、古城川の復元、武家屋敷の修復・保存などの岸和田の“光”を復活させる試みや、観光インフラとしてのトイレや駐車場の活用なども前向きに検討していきます。

第2次岸和田市観光振興計画(素案/概要版)

I章 第2次岸和田市観光振興計画の策定にあたって(3~6P)

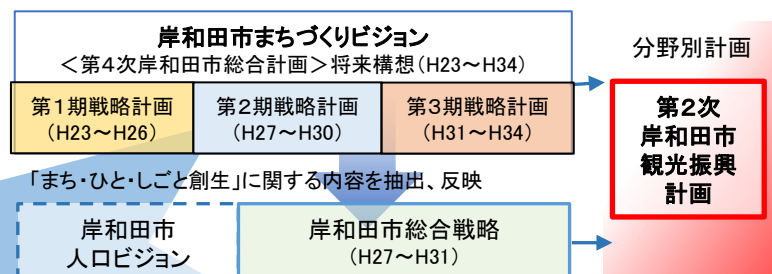
1.第2次岸和田市観光振興計画策定の目的

市内の豊かな観光資源を市民の暮らしや産業として結び付けることで、地域活性化の方策とした観光振興が求められている。
前計画策定から10年が経ち、新たに整備された観光資源などにおいて、一定の賑わいが散見できるものの、市内を広く見渡すと計画の実現状態は未だ十分ではない。第2次計画として下記を再設定する。

観光振興で目指す姿
＜第2次岸和田市観光振興計画の基本的な考え方＞
地域資源の魅力再発見・深化し、さらなる賑わいを創造する。

2.岸和田市の施策と第2次岸和田市観光振興計画の位置づけ

市の上位計画を踏まえたうえで、他の分野別計画とともに位置づける。



3.策定体制

学識経験者、公共的団体の代表者、交通事業者、旅行事業者および公募市民で構成される「岸和田市観光振興計画推進委員会」を設置し、策定を行った。

4.行動計画の設定年について

3年、2年、2年と、節目ごとに進捗状況の分析、方向性の検証・調整を行う。

| H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 | H33年度 | H34年度 | H35年度 |
|----------------------------|-------|-------------------|------------|-------|-------|------------|
| 岸和田市まちづくりビジョン＜第4次岸和田市総合計画＞ | | | | | | 次期計画(想定) |
| 第2期戦略計画(H27~30年度) | | 第3期戦略計画(H31~34年度) | | | | |
| 第2次岸和田市観光振興計画＜H29~35年度の7年＞ | | | | | | |
| 第1期 行動計画推進 | | 検証・調整 | 第2期 行動計画推進 | | 検証・調整 | 第3期 行動計画推進 |

第II章 岸和田市を取り巻く観光の現状(7~13P)

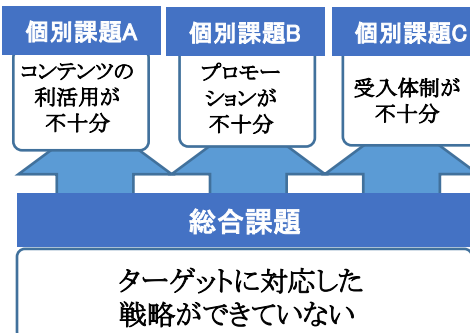
- 1.国の施策「明日の日本を支える観光ビジョン」
- 2.大阪府の観光戦略
- 3.関西国際空港における訪日外国人観光客動向
- 4.岸和田市における観光の現状

国、大阪府の観光施策の把握、また、インバウンドをはじめ、本市へ来訪する観光客の状況を整理。

第III章 岸和田市における観光の課題と強み(14~16P)

1.岸和田市における観光の課題

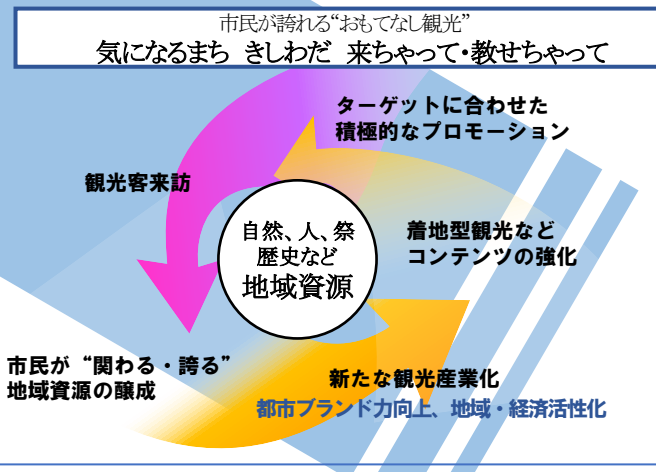
前計画と提言書を整理したうえで現状を分析して、本市における観光の課題を整理し、委員会において意見をまとめた。
これらの課題の解消を目標とし、本計画では新たな方向性を示す。



第IV章 岸和田市が目指す観光振興のあり方(17~20P)

1.基本方針 目指す姿とスローガン

課題と強みなどから、観光振興で目指す姿に近づくための仕組みや、実現に向けての本計画のスローガンを設定。



2.目標設定 事業評価基準について

総合戦略の数値目標・評価指標に加えて独自の目標値・指標を設ける。

| 指標名 | 基準値 |
|--|---------------------------------|
| 岸和田が多く観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている市民の割合 | 15.6% (H27) →19.0% (H31) |
| 1年間の主要観光施設及びイベント等への観光入込客数 | 287万人 (H26) →287万人 (H30) |
| 具体的な取り組み | 重要業績評価指標 |
| 岸和田だんじり会館入場者数 | 36,433人 (H26) →37,000人 (H30) |
| 岸和田城天守閣入場者数 | 43,397人(H26) →45,000人 (H30) |
| 新たな数値目標・指標の設定 | |
| 宿泊施設利用者数、HPアクセス数ほか新たに設定 | |

3.方向性 ターゲット

本市の観光状況を分析し、具体的な戦略を作り上げていくうえで、まずは、全てに関わる総合的な課題として、ターゲットの明確化を行い、絞り込むことにより、個別課題の解決に取り組む。

| 滞在スタイル |
|--------------------------------|
| 日帰り・立ち寄り観光/宿泊観光 |
| 出発地 |
| 岸和田市内/京阪神/国内/海外 |
| 興味・関心 |
| まつり好き層/歴史・お城好き層/グルメ層/自然・アウトドア層 |

第V章 第2次岸和田市観光振興計画 第1期行動計画(21P~)

1.課題解決の方向性 基本方針に基づき、具体的に＜第1期行動計画＞を設定。

| 方向性 | 基本方針 | ＜第1期行動計画＞ | |
|-----------------|-------------------------|--|--|
| 総合課題: ターゲットの明確化 | 1.ターゲット属性の仮設を立て、行動計画に反映 | ターゲット分析、動態調査 宿泊施設 | |
| 個別課題A:コンテンツの充実 | 2.インバウンド観光の推進 | インバウンド向けインフラについての調査研究 Wi-Fiについての調査研究 | |
| | 3.体験交流型観光の推進 | だんじり文化を活用した体験プログラムの開発 観光資源を活かした体験プログラムの開発 | |
| | 4.お土産、食などの充実と地域活性化 | 岸和田ブランドの活用 | |
| | | 「岸和田ならでは」のお土産開発 | |
| 水産物・農産物の活用 | | | |
| | | スポーツツーリズムを意識した展開 | |

| 方向性 | 基本方針 | ＜第1期行動計画＞ |
|----------------------|---|--|
| 個別課題B:効果的なプロモーションの実施 | 5.観光情報発信の強化 | 「岸ぶら」などのウェブサイト、SNSなどによる情報発信 ご当地キャラクターを活用した動画等による情報発信 旅行事業者などへの旅行商品化の働きかけ |
| | 6.ターゲット発地でのプロモーション | 身近なターミナル拠点におけるプロモーション 広域連携活動における発地でのプロモーション |
| | 7.広域連携の推進 | 近隣市町との連携 DMO研究 |
| 個別課題C:受け入れ体制の充実 | 8.観光人材の育成 | 職員向け研修の充実 講演会、ワークショップなどを通じての人材育成 |
| | 市、観光振興協会、商工会議所だけではなく、産官学連携した観光人材の育成に取り組む。 | ボランティアガイドのさらなる充実 岸和田市観光振興協会の独自事業の充実 教育機関との連携 |
| | | 観光客受け入れ体制の充実 |
| | | |

2.推進体制、事業評価体制

計画の検証は、本計画策定の主体となる委員会を実施。計画の推進にあたっては、定期的な会議において、事業報告、進捗状況確認、提案などを繰り返し、PDCAサイクルを実践予定。